



# トカゲの尻尾切りでは無く・・・

問題は「人事権」

公務員は就職する時「国民全体の奉仕者として公共の利益のために勤務」と誓う。

だから総務省の自治税務局長だった平嶋氏は「ふるさと納税は高額所得者が得をする」六百万円のふるさと納税で税金還付があり、ほぼ同額(発足当時)の返礼品もある。それで暮らせる事を菅官房長官(当時)に意見。

この時、菅氏は「ふるさと納税が公共の利益になる」事を示し官僚を論破すべきだった。しかし、菅氏は「俺の提唱した政策に従うのが官僚。これが人事権だ」と平嶋氏を左遷。これで官僚は縮み上がった。

首魁は菅氏

菅氏が「東北新社を

優遇せよ」と耳打ち。そこに長男による接待。

「利害関係者だから」と断ったら「俺の顔に泥を塗るのか?」と云われ、後は左遷・・・

ウイルス透過自由の「アポノマスク」も菅絡みでは何も言えない。NTT問題も同じ。明らかなのは菅が東北新社から五百万円貰い「ぶらぶらしていた」長男が総務大臣秘書官となり、その後東北新社に就職したこと。

総務省が東北新社やNTT会長と会食した谷脇審議官を更迭したのは当然だが、とかげの尻尾切り。頭は菅氏。更迭すべきは頭では? 巷のポスターはこんな風に見えるのでは? **自分と長男の為に働く**



政治は自分のもの ○×△党

あなたはこう思われますか?

## 神奈川県立歴史博物館

横浜市中区南仲通五丁目  
二〇二一年三月



開港以来、横浜の貿易金融は外国人が独占。それを打破すべく政府の支援の下、外国為替、貿易金融専門銀行として横浜正金銀行が一八八〇年(明治十三年)に「本町四丁目」に設立された。

その近く、当時のメインストリート馬車道に、一九〇四年本店が建てられた。それがこの県立歴史博物館の建物。ネオバロック様式で外壁の上部には彫刻が散りばめられている。

関東大震災で地下を除く内部とドームを焼失したが構造体は無事で、ドーム以外は復旧。

一九六四年、神奈川県が購入、ドームを再建。一九六七年に神奈川県立博物館として開館された。

開館にあたり新館が建て増しされたが、それはこの絵の反対側にある。

先週は休みました

